

派遣社員
経験者で
いま活躍
する人たち
CASE 1



足立区議会議員
おぐら修平さん
(34歳)

1974年生まれ。大学卒業後、派遣社員を経験。その後、議員秘書を経て足立区議会議員選挙に出馬し、初当選を果たす。民主党所属。http://blog.livedoor.jp/ogura_shuhei/

派遣から区議会議員へ。 痛みがわかるからこそ できることがある!

元派遣社員の区議会議員という異色の経歴の持ち主。何がおぐらさんを変えたのか?

就職氷河期でやむをえず派遣に

東京・足立区議会議員として活躍中のおぐら修平さんは、政治家では数少ない元派遣社員。「私は就職氷河期世代で、就職できずに派遣社員の道を選んだんです。周りもそんな人間が多かった。派遣社員を経験した者として、現在の雇用問題の解決に貢献していきたいです」

おぐら議員の這い上がり人生年表

1997年
23歳

就職できずに 日雇いバイト



大学卒業後、新卒採用が叶わず、フリーターになる。イベントスタッフなど日雇い派遣に就き、極貧状態のギリギリの生活を1年間過ごした

当時は就職氷河期

「当時は就職氷河期のど真ん中でした。私と同じように、正規に就職できない友人がたくさんいましたよ。この先どうなるのか不安でした」

1998年
24歳

派遣社員として就職



日雇い派遣に見切りをつけ、半年契約でビール会社の派遣社員として働き始める。正社員と一緒に営業するなど、その仕事ぶりが認められ、契約を更新して2年半勤める

男性の派遣1号世代

「当時は派遣法の過渡期のときで、営業職派遣の実験第一号として採用されました。当時は派遣といえば女性がメインで、男性の派遣は少なかったですね」

2000年
26歳

議員秘書になるが 議員が落選



学生時代にボランティアで選挙活動に参加していたが、つてをたどって前衆議院議員・藤田幸久氏の秘書に。が、藤田氏が郵政解散で落選。無職に…

ハローワークで就職活動

「秘書の職を失い、ハローワークへ。とにかく仕事に就こうと、一般企業を回りましたが、ことごとく落とされました。危機感でいっぱいでした」

2007年
32歳

区議会議員に初当選



都議会議員の秘書を経て、足立区議会議員選挙に出馬。定数50の中、40位で初当選。「議員は4年の任期で契約期間が決まっている点で派遣に近い(笑)。なかなか安定できない性分です」



現在

議員として 雇用問題に取り組む

「足立区ではこの春から、若年層の就労支援を計画中です。学校卒業後、正規の職につけない人を地元の中小企業に受け入れてもらい、給料を得ながら職業訓練を積んで就職に繋げる。派遣の経験から、地域・国の雇用改善には一番に力を入れています」



派遣村にも足を運んだ。厳しい現状を再認識し、公的支援を訴える